

外山啓介が美しい音色で描く、 ショパンの最高峰「バラード第4番」「英雄ポロネーズ」 そしてドビュッシーの色彩あふれる「12の練習曲」

前半では、“ショパンの光と影”をテーマに
ショパン中後期に書かれた《ノクターン》《バラード》
《ポロネーズ》の名作を演奏します。
不安定な体調や精神と向き合いながら同時期に作曲された
「バラード第4番」と「英雄ポロネーズ」は、
まったく異なる性格を持つまさに“光と影”を
象徴するふたつの傑作です。
後半は、そのショパンを強く意識して作曲された
ドビュッシー晩年の代表作「12の練習曲」です。
この作品は、出版の際に“ショパンの思い出”に献呈されました。
ショパンの「12の練習曲」と同様、
技巧のための練習曲にとどまらない優れた名曲です。
外山啓介にしか描けない詩情と色彩の世界をご堪能ください。

今回は、ドビュッシーのエチュードを演奏いたします。
色鮮やかで、まさに万華鏡のような——
大好きなこの作品に触れることができて心から幸せに思います。
幼い頃にジャック・ルヴィエ氏の録音を聴き魅了されてから30年……
こうしてお客様にお聴きいただく機会に恵まれたことを、
大きな喜びに感じています！

前半は、このエチュードにも大きな影響を与えたショパンの作品から、
「ショパンの光と影」をテーマに様々な作品を演奏いたします。
美しくあたたかいノクターン。
悲痛な叫びのようなバラード第1番。
人生の終わりを悟り、何かに縋りつくようなバラード第4番。
自分の状況がよくない中で、決して帰ることのできなかった
祖国ポーランドのリズムを使った華やかなポロネーズ。
まさにショパンの真髄といえる作品を選びました。

みなさまにお会いできることを楽しみにしております！

—— 外山啓介



©Yuji Hori

外山啓介 (ピアノ) Keisuke Toyama, Piano

第73回日本音楽コンクール第1位。東京藝術大学卒業後ハノーファー音楽演劇大学留学を経て、東京藝術大学大学院を修了。07年CDデビュー、サントリーホールほか全国各地で行われたデビュー・リサイタルが完売となる。これまでに9枚のCDをリリースし、「ラフマニノフ」、『展覧会の絵』、『ワルトシュタイン』《悲愴》《熱情》〜ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ集は「レコード芸術」誌特選盤に選出されている。全国各地でのリサイタル・ツアーを毎年実施、主要オーケストラとの共演も多数あり、その繊細で色彩豊かな独特の音色を持つ演奏は、各方面から高い評価を得ている。17年はデビュー10周年記念ツアーを約20か所で行う。18年、第44回「日本ショパン協会賞」受賞。札幌大谷大学芸術学部音楽学科特任准教授。桐朋学園大学非常勤講師。

外山啓介オフィシャルサイト <https://www.keisuke-toyama.com>



外山啓介 初のベスト・アルバム！

BEST 絶賛発売中！

収録曲

- | | |
|--|------------------------------------|
| ① 英雄ポロネーズ [ポロネーズ第6番 変イ長調 作品53]
(ショパン) | ⑧ 月の光 (ドビュッシー) |
| ② バラード第1番 ト短調 作品23 (ショパン) | ⑨ 亜麻色の髪の乙女 (ドビュッシー) |
| ③ 舟歌 嬰へ長調 作品60 (ショパン) | ⑩ 亡き王女のためのパヴァーヌ (ラヴェル) |
| ④ 子守歌 変ニ長調 作品57 (ショパン) | ⑪ パガニーニの主題による狂詩曲 第18変奏
(ラフマニノフ) |
| ⑤ ジムノペディ第1番 (サティ) | ⑫ 前奏曲 嬰ハ短調《鐘》作品3の2 (ラフマニノフ) |
| ⑥ ジムノペディ第3番 (サティ) | ⑬ 練習曲《音の絵》変ホ短調 作品39の5 (ラフマニノフ) |
| ⑦ 夜想曲第2番 ロ長調 (フォーレ) | ⑭ 練習曲《音の絵》ニ長調 作品39の9 (ラフマニノフ) |

外山啓介 (ピアノ)

[録音] 2006年～2010年 [収録時間] 約72分 AVCL-25735 定価：¥3,143 (税込)